新型コロナウイルス感染症に係る発生届様式の簡素化の検討状況

別記様式６－１

新型コロナウイルス感染症　発生届

現行

都道府県知事（保健所設置市長・特別区長）　殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第１２条第１項（同条第８項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日　令和　年　月　日

直近の名称
従事する病院・診療所の名称
上記病院・診療所の所在地（郵）
電話番号（郵）　（　　）　－

（※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載）

1　診断（検案）した者（死体）の類型				
・患者（確定例）　・無症状病原体保有者　・疑似症患者（＊）　・感染症死亡者の死体　・感染症死亡疑い者の死体 （＊）疑似症患者について、当該者が入院を要しないと認められる場合は、本発生届の提出は不要。				
2　当該者氏名（フリガナ）	3 性別 男・女	4　生年月日 年　月　日	5 診断時の年齢（1歳未満 歳（　か月）	6　当該者職業
7　当該者住所			電話（　）　－	
8　当該者所在地			電話（　）　－	
9　保護者氏名		10　保護者住所　（9、10は患者が未成年の場合のみ記入）		
			電話（　）　－	

この箇所は診断後速やかに行ってください

11 症状 ・発熱　・咳　・咳以外の急性呼吸器症状 ・肺炎像　・重篤な肺炎　・急性呼吸窮迫症候群 ・多臓器不全　・全身播種性　・頭痛　・嘔気/嘔吐 ・下痢　・結膜炎　・痙攣・意識障害 ・酸素飽和度（室内気）　% ・その他（　　）・症状なし	13　感染原因・感染経路・感染地域 ①感染原因・感染経路（　確定・推定　） 1　飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況：　　） 2　接触感染（接触した人・物の種類・状況：　　） 3　その他（　　） ②感染地域（　確定・推定　） 1　日本国内（　　都道府県　　市区町村） 2　国外（　　国　　詳細地域　　） ※複数の国又は地域該当する場合は全て記載すること。 渡航期間（出国日　年　月　日・入国日　年　月　日 国外居住者については、入国日のみで可） ③　新型コロナウイルスワクチン接種歴 1回目　有（　歳）・無・不明 ワクチンの種類／製造会社（　　／　　・不明） 接種年月日（R　年　月　日・不明） 2回目　有（　歳）・無・不明 ワクチンの種類／製造会社（　　／　　・不明） 接種年月日（R　年　月　日・不明） 3回目　有（　歳）・無・不明 ワクチンの種類／製造会社（　　／　　・不明） 接種年月日（R　年　月　日・不明）
12 診断方法 ・分離・同定による病原体の検出 検体：喀痰、気管吸引液、肺胞洗浄液、咽頭拭い液、鼻腔吸引液、鼻腔拭い液、鼻咽頭拭い液、便、喀液、剖検材料、その他（　　） 検体採取日（　月　日） 結果（陽性・陰性） ・検体から核酸増幅法（PCR法　LAMP法など）による病原体遺伝子の検出 検体：喀痰、気管吸引液、肺胞洗浄液、咽頭拭い液、鼻腔吸引液、鼻腔拭い液、鼻咽頭拭い液、便、喀液、剖検材料、その他（　　） 検体採取日（　月　日） 結果（陽性・陰性） ・抗原定性検査による病原体の抗原の検出 検体：鼻腔拭い液、鼻咽頭拭い液、喀痰 検体採取日（　月　日） 結果（陽性・陰性） ・抗原定量検査による病原体の抗原の検出 検体：鼻腔拭い液、鼻咽頭拭い液、喀痰 検体採取日（　月　日） 結果（陽性・陰性）	14　その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項 ・届出時点の入院の有無（有・無） 入院時のみ　入院年月日　令和　年　月　日 ・重症化のリスク因子となる疾患等の有無（有・無） ※有の場合は、以下から選択 慢性腎疾、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性肝機能、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満（BMI30以上）、喫煙、その他（　　） ・関係の妊娠、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由により免疫の機能が低下しているおそれの有無（有・無） ・妊娠の有無（有・無） ・重症度（「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き」による。）（軽症・中等症Ⅰ・中等症Ⅱ・重症） ・入院の必要性の有無（有・無） 新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての時限的・特例的な取扱いによる電話や情報通信機器を用いた診療の有無（有・無）

13	初診年月日	令和	年	月	日
14	診断（検案（※））年月日	令和	年	月	日
15	感染したと推定される年月日	令和	年	月	日
16	発病年月日（＊）	令和	年	月	日
17	死亡年月日（※）	令和	年	月	日

13、14、15、16の欄は該当する場合等を記入すること。4、5、13から17欄は不明、不明日を記入すること。

（※）欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。（＊）欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。11、12欄は、該当するものすべてを記載すること。